

(2)排煙口の設置

産業用テントには窓がない。浜松フルーツパークは飲食施設となるため、排煙口が多数必要となった。よって、排煙窓突起部分を予め組み立てておき、それを屋根のテントを繰り抜いて設置した。(下図参照)



図 排煙窓取付 出所：亀井(2013)

(3)当初からの設計変更

着工されるまで、度重なる設計変更が繰り返されている。施主である時之栖の要望、当局認可、更にもちひこ製造サイドの意向が取り入れられ徐々に完成に近づいていく様子を記述する。柚木の作成した全くの概念図である当初の下図 1 の段階から、下図 2 の設計段階ではフードコートが右端の施設に固められている。この時は未だ排煙窓が無い。更に最終に近い下図 4 の段階ではフードコートがテントと並行に並んでいる格好となり、排煙窓の設計が為されている。更に下図の概念図においては、もちひこ標準のトラス構造が見える。

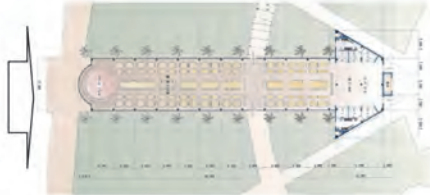


図 1 当初の設計概念図

図 2 中間段階設計図 出所：亀井(2013)

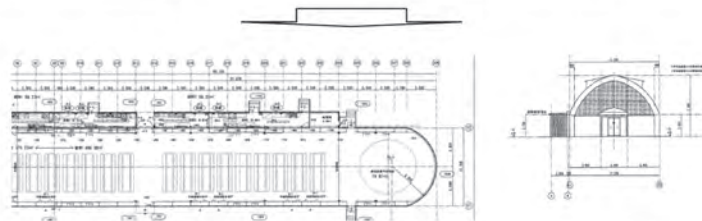


図 3 最終段階設計図 出所：西村建設設計事務所提供資料



図4 最終段階概念図 出所：亀井(2013)

次なる開発へ向けて

これまで産業用倉庫テント専業から同社の戦略も転換期を迎えている。チャンスは外部環境の変化にあると望月は言う。以下、望月の発言を記載する。〔望月(2013)〕

「少子高齢化、地球温暖化など社会環境の変化と地球環境の変化に伴い人々の生活も変わってくる。会社が最も世の中に貢献できるのは、この変化に順応した商品を提供していくことではないか」

「地球温暖化に原発問題も重なり、自動車、電化製品などもエコをキーワードに商品展開をしている。太陽光発電などもかなりの勢いで広がっているがテントにも太陽光が利用できないか既に検討を始めている。テント倉庫内の照明分くらいなら十分可能でありこれまで暗い印象があった駐輪場、コインパークの料金支払所のテント部分には新商品として、また、新たな用途開発として有効ではないかと考えられる。他にも倉庫内を空調する場合に全体を空調するのは相当なエネルギーを要する場合でも必要な部分のみシートで囲い省エネ効果を出す事も可能であり、これは既に数件の実績を残している」

「これまでにテント倉庫は産業用として利用され医療や福祉の用途で利用されることは少なかった。帆布というものがあまり活用されていない。これは気密性や衛生面からであろうが同業他社でもたいした実績を上げていない事から今後の新たなターゲットになる可能性は十分にある。少子高齢化に対応する商品、介護施設などで利用出来るシート製品を開発できれば需要はあるはずだ」

「災害による突発的な需要は今後も考えられる。3.11で当社のテントイレのセットが役立つように災害時にはコンパクトに収納でき日常で使用されるものが要求される。復興に関してはこれまでのようなテント倉庫よりデザイン的な物やキャラクター的なものが人々の心を癒すかもしれない。自然変化に対してはアイデア商品が鍵を握るように思われる。また、これまでの素材は雨が弾くがこれが放射能をはじく素材が出来たらどうか。100%弾けないにしても一定の効果があるものが世に出たら社会に対する影響は大きいのではないかと考えられる」

「また、世の中の変化と共に変革を行っている業界、企業へも注目したいと思う。例えば、航空業界は否が応でも変化が必要であろう。格安航空がこれだけ参入してくると同じ手法で経営をしていけば明るい未来は開けない。航空会社自体が既に何らかの対策を考えているだろうがその中には固定資産の問題もあるだろう。これまで立派な建物に拘ってきた航空業界が固定資産の負担を軽くするためにテントが必要でないか？エコ対策は提案できるか？など社員一丸となって研究してみたいと思う」

設問 1

これまで同社は、どういう戦略を取ることで競争優位を構築してきたのでしょうか？またそれを可能とする仕組みはどのようなものであったと思われますか？

設問 2

今後、同社の事業を持続的に成長させていくにあたっての課題は何でしょうか？

[注]

- 1 指定管理者制度とはそれまで地方自治体やその外郭団体に限定していた公の施設の管理、運営を株式会社をはじめとした営利企業等に包括的に代行させる事ができる制度。
- 2 浜松市フルーツパークの指定管理者の候補者選定結果
<http://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/nousei/shiteikanri/h24koushin/koushin-12.html>
(2013.12.27 入手)
- 3 阿部章氏は教師時代にサッカーの監督を勤め、その知識と豊富な人脈で1995年6月にオープンした時之栖スポーツセンターのGMに就任。2002年4月NPO法人時之栖アカデミックススポーツクラブの理事長も兼任する。
- 4 御殿場サッカー場の正式名称は時之栖御殿場高原サッカー場、静岡県御殿場市神山719所在地でグラウンドは2面あり天然芝とFIFA推奨の人工芝(ハイブリットターフ)がある。およそ1000人は座れる屋根付きのスタンドを設置。アマチュア大会の他、Jリーグや日本代表が合宿で使用する時もある。
- 5 分離発注方式とは、建築設計事務所が、構想・設計から、コストコントロール、専門工事会社の選定、現場の監理まで一貫して行う方式。
- 6 2011年10月24日、株式会社もちひこは、宮城県南三陸町の仮設魚市場(5m×20m×60m 1基)を施工。
- 7 トラス構造とは、構造形式のひとつで、部材の節点をピン接合(自由に回転する支点)とし、三角形を基本にして組んだ構造である。

—引用文献—

1. 亀井省吾(2013)「中小企業における紐帯活用とアーキテクチャ・ダイナミクス—中堅テントメーカーに見る新規事業創出事例からの考察—」『情報社会学会誌』Vol.8, No.2.
2. 望月伸保(2013)「テント業界における企業ドメインと経営戦略の転換」『法政大学大学院政策創造研究科政策研究論文』

不 許 複 製

産業技術大学院大学

2015年10月

5.3 平成 28 年度シラバス

専攻名	両専攻共通		必修・選択	選択	単位	2	学期	3Q
科目群	事業アーキテクチャ系科目群	科目名	経営戦略特論			教員名	松島 桂樹	
		(英文表記)	Corporate Strategy					
概要	企業経営・事業展開で必要とされる経営戦略の基本的理論構成とその体系、経営思想、経営計画、事業戦略構築、組織戦略等を学ぶ。また、経営・事業の戦略の構築・実行・評価のための枠組み・手法を修得する。							
目的・狙い	<p>この授業では、経営学と経営戦略論に関わる多様な論文を検討することで、多元的、多角的な経営と企業戦略について学びます。とりわけ、従来の経営学の理論を、履修者の実務の観点から振り返り、その意義と役割、有用性を議論し、これらの理論が、経営実務においてどのように有効か、妥当かを、自分の実務に照らして検証します。履修者には、各理論を分担して、整理報告し、議論の基礎を提起していただきます。</p> <p>修得できる知識単位:</p> <p>(A2) K-07-17-01: 情報システム戦略(レベル3) システム化構想、システム化基本方針、全体開発スケジュール (A2) K-08-19-01: 経営戦略手法 (レベル4) 競争戦略、差別化戦略、コアコンピタンス、M&A、企業理念 (A2) K-08-19-03: ビジネス戦略と目標・評価 (レベル4) ビジネス戦略立案、ビジネス環境分析、ニーズ・ウォンツ分析、競合分析、PEST分析、戦略目標、CSF、KPI、KGI、バランススコアカード (A2) K-08-19-04: 経営管理システム (レベル3) CRM、SCM、ERP、意思決定支援 (A3) K-09-22-01: 経営・組織論 (レベル4) 経営組織、CI、コーポレートガバナンス、ヒューマンリソース</p>							
前提知識 (履修条件)	経営に関する基礎的知識、なお財務的知識があることが望ましい							
到達目標	上位到達目標							
	企業経営と経営戦略に関する自分の考えを人に説明できること							
到達目標	最低到達目標							
	企業経営と経営戦略に関する基本的な知識を理解し、説明できること							
授業の形態	形態	実施	特徴・留意点					
	録画・対面混合授業	—						
	対面授業	講義 (双方向)	○	毎回のテーマに関する講義と討議				
	実習・演習 (個人)	—						
	実習・演習 (グループ)	—						
	サテライト開講授業	—						
その他	—							
授業外の学習	指定された論文、資料を事前に読んでくる。輪番で履修者が要約資料を発表します。							
授業の内容	この授業では、経営学と経営戦略論に関わる多様な論文 (ドラッカー、ミンツバーク、ポーター、バーニー、リー、ブラハラッド、ギャプランなど) を議論し、自分の実務に照らして検証します。							